

<GISを使って“ネット巡検”をしてみよう>

最初の課題のお知らせでは、(1) 中学校での学習事項の復習、(2) 地名の学習 を指示しました。これは各自で状況に応じて継続してください。

今回は「地理A」の学習内容に入ります。地図の有効な使い方について学びます。まず、教科書のP10, 162, 163, 164, 165, 168, 169を読んでください。

現代の地図は、コンピュータやインターネットを用いて作成・活用されるものが、主流になっています。例えば「スマホでGoogleマップを利用して、現在地を把握し、目的地を設定し、ナビゲーションしてもらった」という経験はありますか？これも、コンピュータを使って作られた地図を、インターネットを利用して活用したものです。そうしたしぐみを、大ざっぱに「GIS」と言います。これ以外にも活用方法はたくさんあり、さまざまな分野でGISは活用されています。まずは、GISに触れて、慣れることを体験してみましょう。そのように、インターネットを活用して行う地域の調査（地理用語で「巡検」）を“ネット巡検”と言う人もいます。

では、具体的な課題です。各自でレポート用紙などにまとめて、提出できるようにしてください。

※ 最初のページにクラス・番号・氏名を記入してください。

【課題1】以下のキーワードについて、何の略なのか、どのようなものなのか、調べる。

教科書に載っていないものもあります。また、インターネットを利用して、そのしぐみについて理解を深め、成果をまとめてください。図や表を描く（印刷しても良い）など工夫すると良いです。

- ・ キーワード：地理情報，GIS，GPS，GNSS，リモートセンシング，

【課題2】GIS入門編：GISに慣れる

「地理院地図」，「Googleマップ」，「Yahoo!地図」でできることをまとめる。

インターネットで検索して探し、実際に操作してください（やらないと使えるようにならない!）。アプリ版もあるので、インストールしても良いと思います。授業でも活用します。ギガ数は微々たるものなので安心です（通信ゲームアプリの何百分の1程度です）。

まとめ方の例：操作して、できること（表示できる内容）と日常生活での活用法を考える

地理院地図

- ・ ○○モードで地図を○○することができる → 日常生活で○○なときに○○として使える

・

- ・ （できることはたくさんあります。いろいろやってみて、たくさん書いてください。）

Googleマップ

Yahoo!地図

〔まとめ〕

地理院地図は○○な場合に便利で……。Googleマップは……。Yahoo!地図は……。

（操作できるようになった成果や、楽しかったことなどの感想も書く。）

【課題3】GIS応用編：GISで遊ぶ

「Flightradar24」，「MarineTraffic」，「earth」などでできることをまとめる。

これらのアプリは、一部の人にしか知られていないものですが、実はGISがたいへん効果的に活用されている例です。また、これ以外に、GISを使っていると考えられるアプリを探して、好きなものを選び、それについてまとめても良いです。まとめ方は課題2の方法と同じですが、こちらは軽めでも構いません。課題2に比重を置いてください。

次のページに「地理院地図」の簡単な操作説明をまとめてあります。操作方法もインターネットで調べられます。

<GISを使って“ネット巡検”をしてみよう～地理院地図の使い方>

- ① さまざまな地図・写真などを選択することができる
- ② サイズ・範囲を指定して印刷することができる
- ③ 画像の保存、Twitterやフェイスブックでの共有ができる
- ④ 画面への表示項目が選択できる
- ⑤ 距離を測ったり、地図を比較したりすることができる
- ⑥ 使い方が詳しくわかる（国土地理院のサイトにつながる）
- ⑦ 「地理院地図Vector」というアプリも使用できる
※地理院地図よりも表示する項目などを詳細に設定できる

パソコンを使ったときの表示

スマホを使ったときの表示

